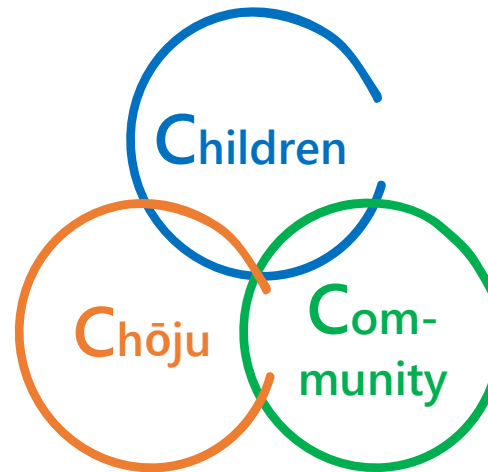


3 C区市町村包括補助 令和6年度採択事業一覧

Children【子供】

Chōju【長寿】

Community【居場所】



令和7年4月
東京都

東京都は、「2050東京戦略 ～東京 もっとよくなる～」(令和7年3月策定)において、戦略の核に据えた**3つのC (Children(子供)、Chōju(長寿)、Community(居場所))**に係る取組を区市町村と連携して展開し、「全ての子供の笑顔を育み、チルドレンファーストの社会へ」「望む人の「叶えたい」を支え、一人ひとりの自己実現を応援」「心豊かに暮らし、いつまでも輝けるアクティブなChōju社会」「支え合いの輪を広げ、誰もが「つながり」を実感できる社会へ」の各ビジョンの実現を目指しています。

そのため都では、3C区市町村包括補助において、区市町村の取組のうち**既存の補助事業の対象範囲を超えた分野横断的な事業**や**事業効果が複数分野に波及する先駆的な事業**に対して補助を実施しています。

この事例集には、3C区市町村包括補助で令和6年度に採択した事例を掲載しています。各区市町村におかれましては、「**3つのC**」に関する取組の構築や推進にこの事例集を役立てていただければ幸いです。

目次

- 1 . 令和6年度 子供・長寿・居場所区市町村包括補助事業について . . . P4
- 2 . Children【子供】 (通常区分) P5
(少子化対策区分) p13
- 3 . Chōju【長寿】 P18
- 4 . Community【居場所】 P30
- 5 . 参考 P39

令和6年度 子供・長寿・居場所区市町村包括補助事業

対象事業

- 既存の補助事業の対象範囲を超えた**分野横断的な取組**や**事業効果が複数分野に波及する先駆的な取組**

補助内容

- **補助率は10/10**
- **補助期間は4つの区分毎に初回採択となる自治体の事業は最大3か年（審査は毎年度実施）、区分毎に既採択の自治体の事業は単年度**

区分	Children		Chōju	Community
		子育てに全力で取り組む区市町村徹底支援プロジェクトに関する事業 ・子育ての豊かな環境づくりや 少子化対策に関する事業 など		アクティブChōju社会実現戦略に関する事業 ・先端技術を活用した高齢者のQOL向上 など
令和6年度予算額 ※新規採択分 予算計上（福祉局）	3億円 子供家庭支援区市町村包括補助事業		5億円 高齢社会対策区市町村包括補助事業	2億円 地域福祉推進区市町村包括補助事業
	「通常区分」 2億円	「少子化対策区分」 1億円		
補助上限額（年度あたり）				
基盤整備を伴う事業	5千万円	5千万円	1億円	5千万円
基盤整備を伴わない事業	1千万円	1千万円	1千万円	1千万円

※ Childrenについては、通常区分と少子化対策区分はそれぞれの区分で補助上限額の範囲内で申請可能

※ 「アクティブChōju社会実現戦略に関する事業」は、デジタル又は先端技術の活用を申請要件とする

2.Children【子供】（通常区分）

【採択事業一覧】

1	港区	子供会議等運営を通じた子供が希望を持てるまちづくり	P 6
2	墨田区	こどもまんなかすみだの推進事業	P 7
3	目黒区	総合庁舎屋上を活用した芝生・キッズパークエリアの再整備	P 8
4	中野区	児童館の機能強化による子供と子育て家庭の居場所創出事業	P 9
5	豊島区	魅力ある公園づくりと、公園の日陰化	P 10
6	立川市	子育て・健康複合施設整備に伴う子育て関連部署の集約化と子供政策の充実	P 11
7	稲城市	誰もがみんな思い思いに遊び、楽しめるインクルーシブ公園整備事業	P 12

「みなと子ども会議」や、「港区こども月間」におけるアンケート調査から子供の意見を聴取し区の施策に反映

事業内容

◆みなと子ども会議

- ・「みなと子ども会議」(全4回)を開催し、区内の小学生、中学生、高校生世代から区政に対する意見を聴取
- ・「まちづくり、デジタル、防災、教育」を中心に、毎年子供たち自身がテーマ決定
- ・子供同士で意見交換やグループワーク等を行い、意見を区の施策に反映する経験等を通じて、子供の学びや成長を促進
- ・令和7年度以降は、定員や実施回数増等を検討



みなと子ども会議

◆港区こども月間

- ・毎年5月を「港区こども月間」と定め、子育て支援施設等でスタンプラリーを実施
- ・スタンプラリー参加者へのアンケート調査を通じて、子供やその保護者から区政に対する意見を聴取し、その結果を区政の事業検討時に使用
- ・子供たちが楽しみながら区内施設に足を運ぶことで区の事業に対する関心を高める
- ・令和7年度以降は、分野横断的な課題の解決に向け、アンケート内容の拡大等を検討



「港区こども月間」スタンプラリー

スケジュール	令和6年度	令和7年度	令和8年度
みなと子ども会議	実施 →	拡大 →	→
港区こども月間	→	→	→

「墨田区こども条例」を制定し子供の権利を普及啓発するとともに、定期的に子供の意見を聴取する仕組みを構築

事業内容

◆「墨田区こども条例」の制定

- ・子供を対象としたワークショップにおいて、新たに制定する条例について意見を聴取
- ・「墨田区こども条例」を制定し、**子供の権利を普及啓発**

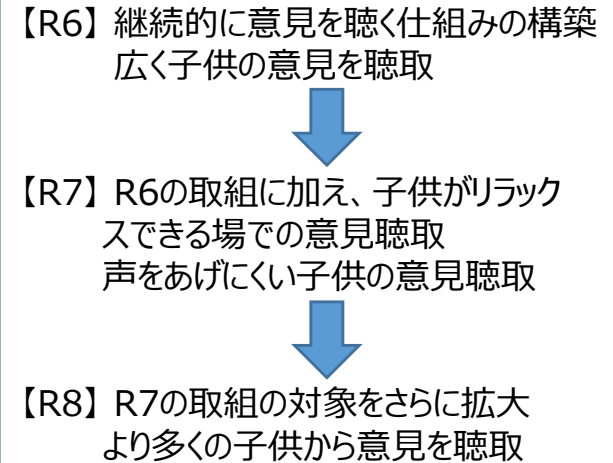
◆子供の意見聴取の仕組みづくり

- ・子供の意見聴取事例を収集し、意見聴取手法（アンケート、インタビュー、ワークショップ等）を検討
- ・意見聴取の実施、検証を通じて、**定期的に意見聴取する仕組みを構築**
- ・令和7年度以降は、子供がリラックスできる場での意見聴取等、構築した仕組みをブラッシュアップ

◆キックオフイベントの実施

- ・遊び体験ブース等を設け、**子供の成長に資する取組を実施**
- ・子供たちの自立心や主体性を育むため、太鼓やダンスなどのステージプログラムを開催
- ・イベント内で**こどもまんなかすみだの取組周知**、意見聴取を実施

子供の意見聴取の仕組みづくりの事業展開



キックオフイベント

スケジュール	令和6年度	令和7年度	令和8年度
墨田区こども条例	制定 →	普及啓発 →	→
意見聴取の仕組みづくり	構築 →	拡大 →	→

総合庁舎の屋上を再整備し、景色を楽しみながら親子でくつろげる空間を創出

事業内容

◆屋上庭園を活用した遊べる環境づくり

- ・総合庁舎屋上の芝生及びキッズパークエリアの再整備を行い、親子でくつろげる空間を創出
- ・再整備に関する意見募集を行い、芝生エリアや設置する遊具などに関する意見を整備内容に反映
- ・すべり台等子供が遊べる遊具を設置するとともに、障害の有無や年齢に係わらず誰でも遊べる環境を実現するため、インクルーシブ遊具も設置



芝生エリア

◆未活用エリアの整備

- ・未活用エリアの議場上部部分にベンチ等を設置し、大人が子供を見守りながらゆっくり楽しめる空間を創出
- ・子供が遊べる三輪車等を配備



三輪車エリア

◆屋上緑化の普及啓発

- ・低木等を植栽し、子供の豊かな情操や自然に関する原体験を育むとともに、屋上緑化の普及啓発を実施

スケジュール	令和6年度	令和7年度	令和8年度
芝生・キッズパークエリア再整備	整備 → 利用開始	— — — —	— — — — →
未活用エリア整備	整備 → 利用開始	— — — —	— — — — →

利用者の意見を反映し児童館を類型化、中高生機能強化館の新設や子育て支援、居場所・交流機能の強化を実施

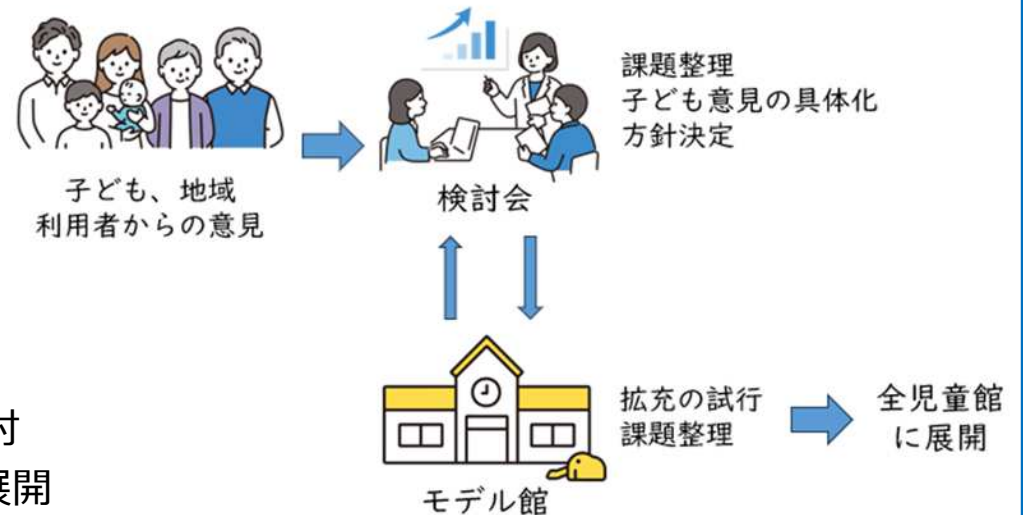
事業内容

◆ 中高生機能強化

- ・中高生機能に関する**ワークショップ**を開催
 <中高生機能強化館の新設>
 - ・**ハイティーン会議**を開催（年6回程度）
 - ・**子供の意見を建築専門員が具体化**し、基本構想に反映
 <既存児童館の中高生機能強化>
 - ・中高生にとって魅力的な設備、備品の設置（18カ所）

◆ 子育て支援、居場所・交流機能の強化

- ・**開館時間、曜日**を拡充（18カ所）
 - ・**類型ごとの専門的な運営・イベント等の充実**
 - ・**子育て相談員の配置**（9カ所）
 - ・運営内容、設備に子供の声を反映（18カ所）
- ⇒子供会議、学識経験者を含む検討会等で見直し内容検討
 ⇒モデル館での試行・意見のフィードバックを経て区内全域へ展開



スケジュール	令和6年度	令和7年度	令和8年度
中高生機能の強化	→		
子育て支援、居場所・交流機能強化	→		

公園等の役割を明確化し、特徴を持たせた再整備を行うとともに、夏でも子供たちが快適で安全に遊べる空間を確保

事業内容

◆公園のあり方、利用者ニーズの把握

- ・地域ごとの課題や利用者の意見を整理、可視化し、**ニーズに即した公園管理、活用方法を検討**
- ・改修予定の公園やイベントなどで、利用者ヒアリングを行い意見集約
- ・公園活用協定団体、保育園などの中小規模公園活用で連携している**関係団体の意見や要望を収集・整理**



公園利用者ヒアリング

◆公園等の再構築化検討

- ・公園アドバイザー（学識経験者）と連携しながら、各公園・児童遊園の役割を明確化し、**魅力ある公園づくりに向けた再構築方針を策定**

◆公園等の日陰化

- ・区内の公園・児童遊園に、**テントやパーゴラを設置**して日陰を設け、子供たちが屋外で伸び伸びと遊べる場所を確保



スターテントによる日陰化

スケジュール	令和6年度	令和7年度	令和8年度
公園等の再整備	方針策定 →	プラン策定 →	運用 →
公園等の日陰化	整備 →	拡大 →	→

子育て関連の各部署が有機的に連携し、一体的な子育て支援を行う体制を整備

事業内容

◆ワンストップでの相談体制構築

- ・子育て・健康複合関連施設の整備に伴い、**子育て関連部署を集約し**、子育てに関する多様な相談に対応できるよう、**ワンストップでの相談体制を構築**

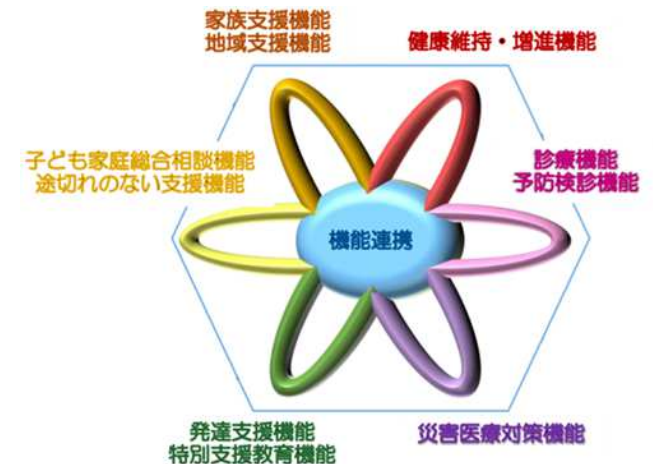
◆子育て支援機能等の向上

- ・部署間が有機的に連携することにより、各部門の職員による**最適なサポート体制の提供**や**迅速な対応**を実現し、**子育て支援機能を向上**
- ・同時期整備の生涯学習・地域コミュニティ・子育てひろば機能の複合施設を活用し、**子供の新たな居場所の創出**等、子供目線に立った多様な取組を検討

※イメージ図



子育て・健康複合施設



スケジュール	令和6年度	令和7年度	令和8年度
ワンストップでの相談体制構築	整備	運用	
子育て支援機能の向上	整備	実施	

市内初のインクルーシブ公園を整備し、新しい交流の拠点を創出

事業内容

◆ 子供たちの意見を公園整備に反映

- ・設計前に公園利用者へアンケートを実施し、設計に反映
- ・利用者目線で満足度の高い公園を目指し、工区を分けて順次開園しながら利用者へアンケートを実施

◆ インクルーシブ公園を整備

- ・フェンスを取り付けたボール遊び広場の整備や、車いすのまま遊べたり、誰もが安心して遊べるインクルーシブ遊具を設置
- ・おむつ替えシートを設置するなど、子育て世代が安心して過ごせる空間を整備

◆ オープンスペースをコミュニティ活動の拠点として活用

- ・様々な利用が出来るオープンスペース（多目的広場）を設置し、障害者就労支援団体によるマルシェの実施やおやこイベント等を通じて誰もが楽しめる拠点として活用



イメージ図

スケジュール	令和6年度	令和7年度	令和8年度
公園整備	設計 →	工事 →	順次開園

【採択事業一覧】

1	江戸川区	『出会い』『結婚』『子育て』一貫サポート事業	P 14
2	国立市	多様な働き方支援・父親支援及び子どもとのふれあい推進事業	P 15
3	日の出町	子育て家庭のためのハードとソフト一体支援「子育てしたくなるまち」PR事業	P 16
4	神津島村	子育て世帯向け公営住宅整備事業	P 17

出会いから結婚、子育てまでライフステージを通じ幅広く支援

事業内容

◆**マッチングアプリの利用支援**

- ・民間事業者と連携協定を締結し、**マッチングアプリ**の安心・安全な活用方法を学べる**セミナー**を開催
- ・セミナー内で安全利用ガイドブックを配布
- ・さらに実践メニューとして、専門家によるプロフィール写真の無料撮影サービスや、パーソナルカラー診断も実施



マッチングアプリセミナー

◆**ハローベビー教室の拡充**

- ・休日コースの実施回数を**拡大**し、利用者のニーズに沿った**サービス内容を拡充**



ハローベビー教室

◆**休日保育**

- ・多様な保育ニーズへの対応として、**休日に勤務する子育て世帯を対象にした保育**を開始
- ・対象：区内に居住し認可保育施設を利用する園児
- ・利用料：無料（月額保育料に含む）



スケジュール	令和6年度	令和7年度	令和8年度
マッチングアプリの利用支援	→ →	→ →	→ →
ハローベビー教室の拡充	→		
休日保育	→		

様々な視点から進める、子育てや子供にやさしいまちづくり

事業内容

◆働く保護者の多角的な支援

- ・予約システムの構築等による**一時預かりサービスの利便性・快適性の向上**
- ・Wi-Fi、コンセント等の整備による**コワーキングスペースの充実**



◆父親が育児しやすい環境づくり

- ・子育て施設に来館する父子にヒアリングを行い、**父子でも来館しやすい子育てひろばづくり**を実施
- ・**パパ講座の全市的な展開**による参加者同士のつながりづくりや意識啓発の推進



パパ講座

◆若年層と乳幼児の交流事業

- ・多様な年齢層が集う施設を活用して、**利用者同士をつなぐ機会を提供し**、新たな関係性の構築や、**乳幼児への愛着形成・乳幼児自身の成長**を促進



スケジュール	令和6年度	令和7年度	令和8年度
働く保護者の多角的な支援	準備	サービス開始	
父親が育児しやすい環境づくり			
若年層と乳幼児の交流事業		企画	実施

子供連れでも外出しやすく、子育て相談しやすいまちづくり

事業内容

◆ 子供連れの男性も安心して外出できる環境等の整備

- ・庁舎周辺施設等に完全個室のベビーケアルーム等を設置し、
男性も外出先でおむつ替えやミルクがあげられる環境を整備



ベビーケアルーム

◆ 気軽に参加できる育児相談の開催

- ・従来の子育てサロンを拡充し、予約不要で**自由に参加できる育児相談**を実施
- ・母子保健事業開催時に保育士を配置し、子育てに関する相談ができる機会づくり



◆ デジタルを活用した子育てサポート

- ・子育てモバイルシステムを導入し、**必要な情報をタイムリーに提供**

◆ 大規模商業施設と連携した子育て支援情報を発信

- ・商業施設内での子育て世帯を対象としたイベントの会場等でガイドブックを配布し、**町の子育て支援等をPR**



商業施設内子育て相談ブース

スケジュール	令和6年度	令和7年度	令和8年度
子供連れの男性も安心して外出できる環境等の整備	設置 → 使用開始		
育児相談	準備	実施	
モバイルシステム導入	準備	運用	
大規模商業施設と連携した子育て支援情報発信			

子育て世帯に配慮した住宅改修や住まいの情報発信

事業内容

◆公営住宅改修による子育て世帯の住宅環境の向上

- ・子育て世帯向け公営住宅を**子供の安全に配慮した設備に改修**
- ・安全に配慮した資材・設備の使用、手すりの設置や段差の解消等

◆意識調査の実施

- ・島民のニーズを踏まえた住宅改修を行うため、**住環境に関する意識調査**を実施
- ・子育てに優しい住環境について住民に考えてもらうきっかけづくり

◆内覧会の実施等による情報発信

- ・整備した住宅で**内覧会**を実施。会場内では**子育て相談会**も実施
- ・CATV（村内チャンネル）で整備した設備等について放映するほか、村のHPでも子育てに配慮した住環境について周知
- ・島内外の子育て世帯に対し**積極的な情報発信**を図る



改修予定の公営住宅



スケジュール	令和6年度	令和7年度	令和8年度
住宅改修	→	→	→
意識調査の実施	→		
情報発信		→	→

3. Chōju【長寿】

【採択事業一覧】

1	千代田区	デジタルデバイド対策を通じた高齢者のQOL向上	P 19
2	中央区	中央区健康アプリ-手軽な健康づくり習慣で「フレイル予防」-	P 20
3	台東区	高齢者の運動習慣定着・デジタルスキル向上プロジェクト	P 21
4	足立区	ICTを活用した認知症早期発見・プッシュ型介護予防事業	P 22
5	青梅市	デジタルデバイド解消と歩きたくなる公園整備による高齢者が元気に暮らせるまちづくり	P 23
6	日野市	デマンド交通高齢者サポート事業	P 24
7	国立市	100歳まで活躍できる健幸街づくり事業	P 25
8	清瀬市	リアル×デジタルでつながる健幸増進事業“きよせスマホチャレンジ”	P 26
9	東久留米市	わがまちの魅力再発見！ 高齢者の「ぶらっと」ウォーキング支援ツール「ウォーカブルマップアプリ」 &「デマンド型交通AIシステム」	P 27
10	稲城市	つながり力で地域のプレイヤーへ！ 公民連携による情報拠点プロジェクト	P 28
11	利島村	デジタルとリアルの掛け合わせによる高齢者の健康増進と生きがい創出事業	P 29

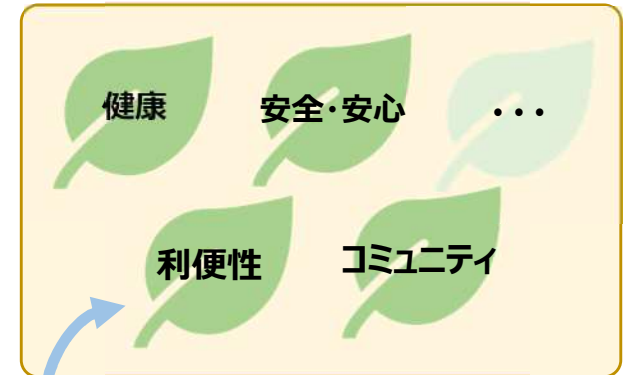
デジタルデバインド対策を通じて健康増進やコミュニティ形成など多様なメニューに取り組むことで高齢者のQOLを向上

事業内容

◆スマホ講習会・相談会等

- ・スマホの使い方を始めオンライン手続や防災情報受信、LINE活用などの講座を実施
⇒スマホの**利便性を理解**するとともに安全・安心対策、コミュニケーション活性化
- ・コールセンターやスマホ復習アプリの提供により、**定着率を向上**

多様なメニューでデジタルデバインド対策



ポータルサイトの利用方法もメニューに追加

◆健康増進等も含めたデジタル体験会

- ・**デジタルを活用した**eスポーツ、散歩の**体験イベント**により、
スマホの操作体験や練習機会を提供
- ・健康増進、外出促進、グループワークによるコミュニティ形成の後押し

◆区ポータルサイトの拡充

- ・高齢者関連の**手続オンライン化**を推進
- ・アカウント情報ごとに**プッシュ型での情報発信**

<講習会の様子>



スケジュール	令和6年度	令和7年度	令和8年度
スマホ講習会・相談会	→	→	→
デジタル体験会	→	→	→

手軽に健康づくりを行えるような仕組みを構築し、日々継続的に支援を行うことでフレイル予防を促進

事業内容

◆健康アプリの開発

- ・歩数や消費カロリー計測、体重管理など手軽に健康活動が可能なアプリを提供
- ・活動状況（歩数・利用頻度等）に応じたプッシュ通知機能による支援
⇒日々の**健康活動のきっかけづくり**と、**運動習慣の定着**を促進

◆アプリを活用した健康ポイント事業

- ・健康活動に対してポイントを付与。ポイントを貯めることで景品に応募可能
⇒**インセンティブの提供により健康活動の意欲を向上**

◆介護予防事業連携によるフレイル予防の強化

- ・アプリのプッシュ通知機能で介護予防事業を周知・広報
- ・フレイル予防教室や高齢者交流サロン等への参加時も健康ポイントを付与
⇒自分にあった**健康活動を継続できる仕組み**を構築

アプリ機能を活用して健康活動



介護予防事業への参加

ポイントで景品を獲得



継続的にフレイル予防

スケジュール	令和6年度	令和7年度	令和8年度
アプリの開発・運用	開発 → 運用		
健康ポイント事業 (景品配付タイミング★)	ポイント付与 ★	★	★

アプリによる運動習慣とスマホ利用の定着支援や、心身の健康状態計測との連携による効果検証

事業内容

◆健康アプリによる運動習慣等の定着支援

- ・チャットグループでの仲間との交流、写真や歩数等の共有を通して **運動習慣とスマホ利用を定着化**
- ・グループの立ち上げのための**顔合わせ講座**や**利用者交流イベント**の開催

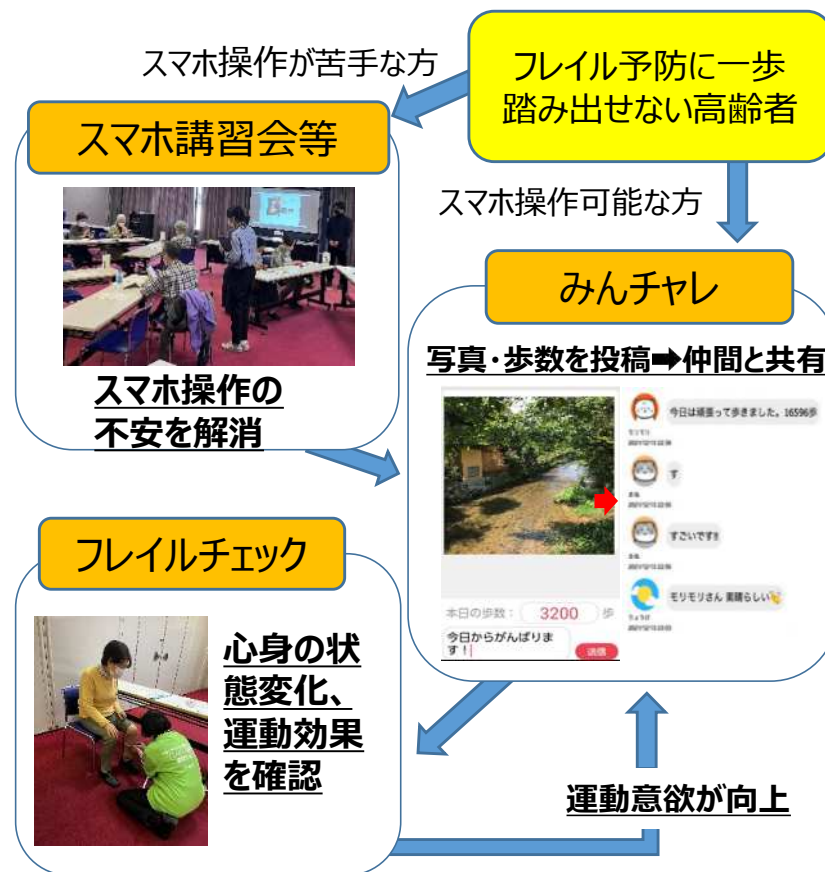
◆フレイルチェックとの連携による運動効果等の見える化

- ・心身の状態の変化や運動効果を確認するフレイルチェック事業と連携
- ・フレイルチェックを行う区民ボランティア「**フレイルサポーター**」を育成し地域に根出した**住民主体の運営体制**を確立

◆デジタルデバйд対策

- ・スマホの使い方を基礎から段階的に学べる連続講座「スマホ講習会」
- ・スマホ操作全般についての個別相談ができる「スマホ相談会」

<スマホアプリ・フレイルチェックによる運動の習慣化>



スケジュール	令和6年度	令和7年度	令和8年度
みんなチャレの運用	開発		
フレイルチェック			
スマホ講習会と相談会			

認知症リスクの早期発見プログラム等の提供や活動記録の蓄積・見える化の仕組みを構築し、高齢者がいつまでも健康でいられるよう支援

事業内容

◆スマホで可能な認知症の早期発見や介護予防プログラムの提供

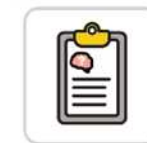
- ・J-MCI (認知症リスク早期発見プログラム) については、
いつでも、どこでも、誰でも、認知症リスクがチェック可能に
- ・多様な介護予防メニューと脳トレをオンデマンド提供し、いつでも、何回でも取組が可能に

◆デジタル化によるデータ管理と事業効率の向上

- ・日々の活動記録や測定結果等を記録するデジタルプラットフォームを構築
- ・情報を蓄積・見える化し事業の効果検証に活用
- ・参加者情報等のデジタル化による経費削減で事業継続性を向上

◆利用促進に向けたその他の取組

- ・「登録サポート会」や「スマホよろず相談」を毎月開催
- ・スマホをお持ちでない方に専用端末(機能制限付きスマホ)を最長2年間無償貸与 ※上限100台
- ・日々の活動に応じて付与されるポイントを使った抽選等でモチベーションアップ



もの忘れチェック

13の質問に答えて認知症リスクを判定

判定

回答者: 本人
年齢: 65
【ゆうゆう】

まず当面は認知症の心配はありません。今のペースでお健やかに過ごして下さい。

スケジュール	令和6年度	令和7年度	令和8年度
認知症の早期発見プログラム等の連携コンテンツ	一次開発・テスト運用	二次開発・テスト運用	分析・統計
登録サポート会・よろず相談・端末貸与		専用端末貸与 登録サポート会・よろず相談実施	

公園内の整備で運動習慣の定着化や交流の機会を創出するとともに、デジデバ対策としてスマホ貸与・講座を実施

事業内容**◆公園内の環境整備で運動習慣を定着化するとともに多世代交流の機会を創出**

- ・市の中心部にあり、事業効果が大きい4か所の公園を改修
- ・**園路の整備**を行うとともに、**健康遊具の使い方**や**植物情報が分かるQRコード**を設置することで運動の機会創出
- ・**東京グリーンビズ**とも連携し高齢者が緑に触れていただく機会も合わせて創出
- ・既存の健康ポイントアプリのポイントがたまるQRコードを公園内に設置し、外出促進に寄与
- ・多世代交流の拠点として、誰でも使用可能な**体験小屋**を新しく開設

**◆デジタルデバイス対策に向けた取組**

- ・**スマホ未所持者へのスマホ貸与**
- ・健康ポイントアプリや施設予約システムの使い方等の**スマホ講座**を実施
- ・施設予約システムには新たに電子決済機能を導入し、支払手続きを簡素化



スケジュール	令和6年度	令和7年度	令和8年度
公園整備	公園①	公園②・③	公園④
スマホ貸与・講座実施			
施設予約システム構築・運用	システム構築	運用	

AI デマンド交通運行、運行に伴う予約アプリの操作のサポート、利用啓発を通じ、高齢者の積極的な外出を促進

事業内容

◆AIデマンド交通の実証運行

- ・目的地まで効率的かつ最適なルートを選択する

AIシステムによる乗合交通

- ・LINE、専用アプリ、または電話による予約
- ・地域組織の意見を反映し、55箇所の乗降ポイントを設定
- ・小型車1台・平日運行・車いす対応



利用者の様子

◆高齢者に対する予約アプリ利用啓発

- ・日野市社会福祉協議会、地域包括支援センターと連携し、
高齢者向けの利用啓発会を開催

→高齢者がデジタル技術に触れる機会の提供

→高齢者の外出意欲が向上し、フレイル予防・QOL向上



利用啓発説明会の様子 (R6.12)

スケジュール	令和6年度	令和7年度	令和8年度
AI デマンド交通の実証	開発 → 実証運行	→ 実証運行	→ 実証運行
予約アプリの利用啓発	→	→	→

アプリ、活動量計で貯めたポイントを国立市デジタル地域通貨で還元する健康ポイント事業
 地域とのつながりやまちへの愛着醸成、身体活動量の向上を図り、高齢になっても生涯活躍できる環境を提供

事業内容

◆アプリや活動量計を活用した健康ポイント事業：研究機関と連携

- ・歩数、筋力測定、市のイベントへの参加に**ポイント**を付与
- ・スマホアプリのほか、活動量計での参加も可能
- ・**市民ボランティアを養成**し、市民が市民に健康ポイント事業を教え合う仕組みを構築
- ・ウォークラリーや図書館周年行事に連動したイベントを実施

◆デジタルを活用した測定拠点の整備

- ・市内3か所に**体組成計を設置**
- ・健康ポイント事業の参加者の測定データをリアルタイムで確認
- ・体組成計の結果データとアプリ集計の歩数や外出のデータを紐づけた**事業効果分析**が可能

◆ポイントをデジタル地域通貨に変換し利用

- ・健康ポイントは市内で使用できる**デジタル地域通貨**に還元
- ・商工会との連携により、地域交流を促進する事業を展開

生涯活躍できる「スマートウェルネスシティ」



スケジュール	令和6年度	令和7年度	令和8年度
健康ポイント事業	→ システム導入	システム運用・ポイント交換実施	→
測定拠点の整備	→ 拠点整備・システム連動	測定データ収集・分析	→

デジタルデバインドの解消・健康増進および地域のつながりの形成・コミュニティの促進を継続的に図る仕組みづくり

事業内容

◆スマホの貸与とスマホ講座によるデジタルの習慣化

- ・スマホ未保有者に対してスマホを貸与<400人/3年4期>
- ・スマホの保有関係なくスマホ講座を開催<128人/3年4期>

◆オフライン×オンラインでの居場所づくり

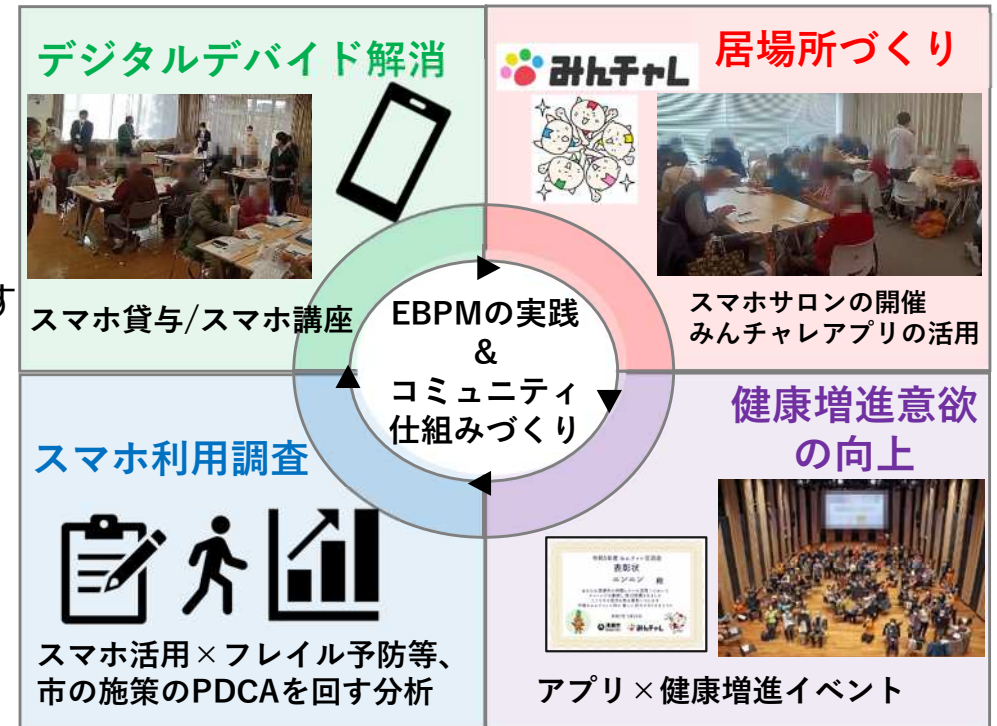
- ・習慣化促進アプリ“みんなチャレ”を活用し、数名ずつのチームで楽しくオンライン上で交流
- ・参加者以外でもふらっと立ち寄れるスマホサロンを隔週で実施→オフラインで居場所を作ることによって地域住民内での自立を目指す

◆アプリを使用したイベントによる健康増進意欲の向上

- ・アプリを活用したイベントを実施して健康増進とスマホ利用の意欲を向上<4回/3年4期>

◆スマホ利用調査等による施策改善

- ・スマホの利用状況や健康状況などを期末毎に調査収集したデータをフレイル予防政策や既存の福祉政策の改善、新規の福祉政策の立案に活用



スケジュール	令和6年度	令和7年度	令和8年度
スマホ講座・スマホサロンの実施	→		
みんなチャレアプリの開発・維持改修	開発 →	維持・改修 →	

高齢者の外出機会の創出とヘルスリテラシーの向上に向けた取組の実施

事業内容

◆ウォーカブルマップアプリの開発

- ・外出促進に加え、栄養や健康情報等を掲載することにより**ヘルスリテラシーを向上**
⇒ ウォーキングコースや見どころなど、わがまちの魅力を発信
地場産野菜直売所の表示や栄養士作成の野菜レシピを掲載
公園、湧水、スポーツ施設関連情報等を掲載
熱中症予防情報等を通知し、安心・安全にウォーキングできる環境づくり

◆デマンド型交通AIシステムによる効率運行

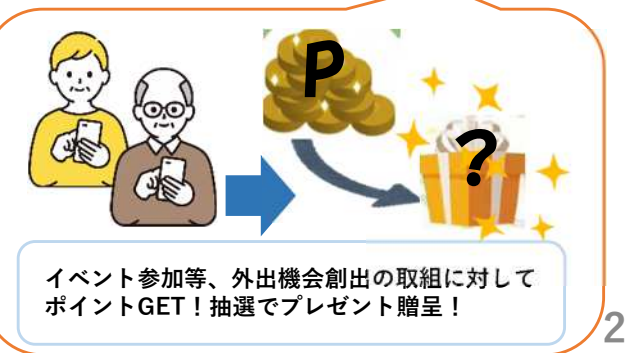
- ・AIシステムの導入により、**効率的な配車、乗合率の増加、お断り件数の減少**
利便性の向上、ウォーキングへのハードル低下
⇒ 高齢者などの外出機会の創出

◆デジタルデバйд対策と外出機会創出の取組

- ・高齢者を対象とした**スマホ教室**を開催
- ・イベント参加等、外出機会創出の取組によってポイントを獲得
⇒ 抽選で市の特産品等を贈呈



デマンド型交通



イベント参加等、外出機会創出の取組に対して
ポイントGET！抽選でプレゼント贈呈！

スケジュールと補助額	令和6年度	令和7年度	令和8年度
ウォーカブルマップアプリ 開発・機能追加	アプリ開発	本格稼働・機能追加	
デマンド型交通AIシステム	システム構築	運行開始	
スマホ教室の開催			

地域交流拠点を整備し、デジタルツールを用いてつながり構築を支援
身近に何でも相談できる環境を整備し孤立化を防ぎつつ、多様なつながりによる主体的活動によりフレイル・認知症予防に寄与

事業内容

◆地域交流とデジタル活用環境の整備

- ・ふらっと立ち寄り**スマホの使い方**や普段の生活での**困りごと**などを地域の方やコミュニケーション・マネージャーに**話せる交流拠点**を既存建築物をリノベーションして整備
- ・助け合いアプリの開発
地域住民が作った**助け合い活動をデジタル化**することで推進

◆住民のつながり創出

- ・各種イベント等への参加を促すだけでなく、イベント参加後も**コミュニケーション・マネージャーが地域グループ等へ繋いでいくこと**でコミュニティを活性化
- 【イベント例】

オンラインで健康教室、終活勉強会、eスポーツ教室開催、
多世代交流のイベントの開催、デジタル機器の使い方講座、
スマホ教室、スマホ困りごと相談会、Web参加もできる誰でも食堂の開催
子ども世代と協働するデジタルツールで農園管理



【交流拠点：おひさまテラス】



スケジュール	令和6年度	令和7年度	令和8年度
交流拠点の整備・運営	ワークスペース・コミュニティ・プレイス整備 拠点運営	Living & Work整備	
助け合いアプリの開発・運用	アプリ開発	アプリ運用	
各種イベントの実施			

健康アプリ・デジタル村史・データ利活用により高齢者のQOLを向上

事業内容

◆利島村史のデジタル化

- 島の歴史や文化を後世に伝える「デジタル村史」を制作
制作や追録は高齢者を中心としたグループで行い
地域コミュニティの活性化と高齢者の生きがいを創出

- デジタルサイネージにA I 語り部機能を付与し、後世に伝える手段を多様化

◆健康アプリ構築

- 徒歩移動にインセンティブを付与することで、**散歩習慣を定着化**
- バイタルデータや歩数データを収集・見える化し、健康に対する意識づけを強化
- 島内のウォーキングコースで、どこでもアプリが使用できるよう**通信環境を整備**

◆健康増進に向けたデータ利活用

- スマホ等から取得したデータを可視化し、**診療所**や**保健師**等が**健康指導に活用**



スケジュール	令和6年度	令和7年度	令和8年度
利島村史のデジタル化	デジタル村史開発 →	→	追録等作成 →
健康アプリの構築	開発 →	初期版リリース →	完成版リリース →

4. Community【居場所】

【採択事業一覧】

1	小金井市	滄浪泉園緑地・環境楽習館を活用した多様な居場所創出事業	P 31
2	日野市	「地域 みんなでつくる、食と自然体験の循環による居場所づくり事業」	P 32
3	東村山市	空き家を活用した自走型自己実現拠点の共創	P 33
4	国立市	多世代に向けた「つながる居場所」地域交流拠点整備事業	P 34
5	多摩市	聖蹟桜ヶ丘かわまちづくりを通じた地域交流の創出	P 35
6	あきる野市	地域住民と来訪者が交わる新たなコミュニティ拠点の整備	P 36
7	日の出町	障がい者を中心とした“自分らしく暮らせる・つながる”居場所再整備事業	P 37
8	御蔵島村	人と地域がつながる滞在型交流拠点の整備～御蔵島サードプレイス構想～	P 38

庭園及び環境学習施設の一体的な活用により、地域住民だけでなく来園者とも交流が可能な居場所を創出

事業内容

◆来園者と地域住民が交流する居場所環境の整備

- ・滄浪泉園緑地及び環境楽習館の**一体的な活用**を図る整備を実施
- ・緑地来園者と環境楽習館で交流イベントを実施する地域住民が集い、交わり、つながり合うことのできる**「みんなの居場所」**を創出

◆地域住民の声を生かした居場所づくり

- ・**地域の子どもたち、自治会、市内商業者・農家、東京学芸大学、観光まちおこし協会及び指定管理者**が連携した様々な取組を実施

⇒子どもたちの声を生かした縁日やマルシェ等の定期イベントの開催

⇒子どもたちの農業体験を通じた環境教育や環境啓発の実施

⇒子育て世代・乳幼児の交流として、クラフト体験・ミニプール等での水遊びを実施

⇒カフェを通して高齢者の同士の新たなコミュニティのきっかけづくりを実施



環境楽習館での交流イベント



環境楽習館



滄浪泉園緑地

スケジュール	令和6年度	令和7年度	令和8年度
居場所環境の整備	→		
住民イベントの企画実施	→	→	→

コミュニティ農園・焚火ゾーンを設置し、地域住民が自ら植栽を管理し収穫物を使用したイベントが行える居場所を創出

事業内容

◆地域のかとアイデアで運営するコミュニティ農園の整備

・地域住民が主体となって、野菜や花を植えて維持管理することで、顔の見える人と人との繋がりを構築

◆食育体験&自然体験等を通じた多世代交流による居場所の創出

・土に触れる、焚火、自然での調理など様々な自然体験

・「育てる」「食べる」の循環型食育体験

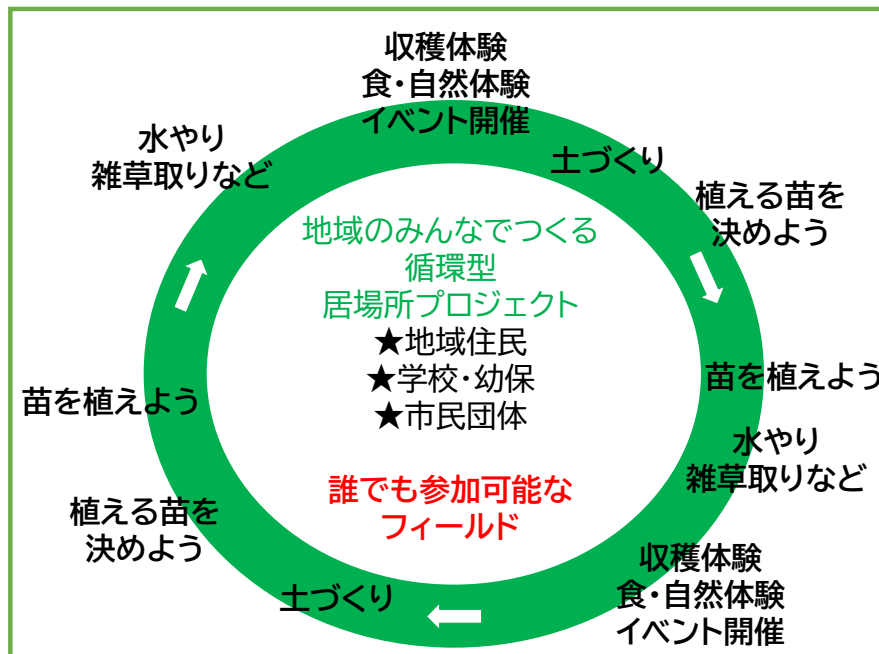
コミュニティ農園



自然体験&食育



プロジェクト全体イメージ (年間)



スケジュール	令和6年度
施設の整備	→
運営	→

公×民×学の連携により多様な地域人材の“夢”を叶える拠点を創造し、市内に波及させる

事業内容

◆ **空き家（古民家）を活用したコミュニティ拠点の整備**

- ・地域、事業者、市が連携し、**自走型のコミュニティを創出**
- ・早稲田大学研究室の持つリノベーションのノウハウや経験を活用し、誰もが訪れたいくなるような魅力的なコミュニティ拠点を整備

◆ **地域資源連携コーディネーターの発掘・育成**

- ・**地域人材の発掘**や**育成**を行い、持続的な自走運営を推進

◆ **地域のアイデア実現プロジェクト**

⇒ **プレイパーク**の整備

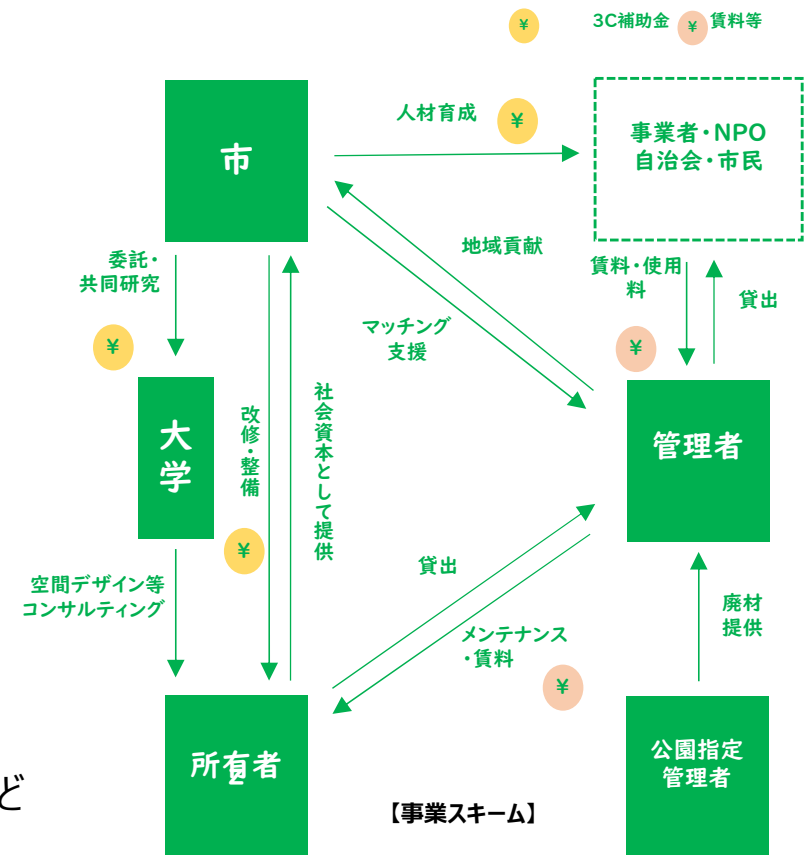
- 敷地内の木を利用した子どもの遊び場を整備
- 地域資源を生かした利用者同士をつなげる取組を展開

⇒ **食育講座、直売所**の設置

- 市内で育てた地場野菜の製品開発に関するWSを開催
- 完成した商品の販売などをカフェやコミュニティスペースで実施

⇒ **自然体験イベント**の実施

- 近隣公園で発生した廃材を活用したアート作品の制作や焚火イベントなど



【事業スキーム】

スケジュール	令和6年度	令和7年度	令和8年度
居場所環境の整備		空き家の改修	庭及びプレイパークの整備
人材発掘とイベントの企画実施			

学校とコミュニティ施設が複合化する新施設を核とした多様な主体が集う拠点を整備し地域コミュニティを活性化

事業内容

◆多世代に向けた「つながる居場所」の創出、機能強化

・学校や敷地を開放し、コミュニティスペースなど**幅広い地域活動**が生み出せる**環境を整備**

◆多世代交流を促す「つなげるコーディネーター」の活動

・公民館の社会教育主事や社会福祉協議会のCSW（コミュニティソーシャルワーカー）等が「**つなげるコーディネーター**」として、**多様な主体**（学校、学童、自治会、ボランティア、NPO、企業、一橋大学等）との**連携を促進**

◆企画段階から市民参画による「つながるイベント」実施

・学校と地域が連携を図り、これまで一緒に活動することがなかった**子ども・若年世代と中・高齢世代が共に交流**する「防災・まちづくり」「スポーツ・健康」「読書・生涯学習」をテーマにした**イベントを企画段階から市民参画**で実施
⇒イベント等を通じて将来的に地域で活躍する新たな**人材を発掘、育成**



【コミュニティスペース】（8年度竣工）



【敷地内緑地広場】（6年度竣工）

スケジュール	令和6年度	令和7年度	令和8年度
居場所環境の整備	→ 緑地広場の整備	→	→ コミュニティスペースの整備
人材発掘とイベントの企画実施	→	→	→

地域住民・団体と連携した「かわまちづくり」により、河川空間を起点とした新たな賑わい・居場所・交流を創出

事業内容

◆ せいせきカワマチの活用を通じた賑わいづくりと新たな居場所・交流の創出

- ・「河川空間のオープン化」の指定を受けた「せいせきカワマチ（多摩川河川敷芝生広場）」を活用し、他の河川空間では実施できない特色ある**住民参加事業**を展開
- ⇒ 様々な地元団体・事業者による出店・イベントで広く利用、
新たな**賑わい**や**居場所**、地域在住者と転入者等との**交流**を創出



▲ 特色ある事業展開の様子(アウトドアヨガ、リバーSUP)

◆ 地域とせいせきカワマチをつなぐコミュニティデザイン

- ・イベント出店者や地域をつなぎ、新たな企画作り・連携を行うSNSを開設・運営
- ・イベントや出店を希望する地元住民、地元団体等が相談できる常駐窓口を設置
- ⇒ **地域の関係者**とせいせきカワマチをつなぐ**新たなコミュニティ**を醸成



▲ 貸出備品使用の様子(子ども向け遊具、テント・椅子)

◆ 河川空間を快適に過ごすための環境整備

- ・河川空間を快適に過ごすための備品（テント・椅子・蓄電池など）や子ども向け遊具、簡易Wi-Fi機器を整備し、レンタル・開放する
- ⇒ 市民が日常的に集える憩いの場として快適な空間を創出することで、
地域住民の**居場所・交流創出**の**効果を高める**



▲ 地元事業者主催イベント（1日で来場者1万人を記録）

スケジュール	令和6年度	令和7年度	令和8年度
コミュニティの醸成	S N Sの開設運営 窓口運営	● 市民の自主イベント	● 市民の自主イベント
環境整備	倉庫設置・備品購入	Wi-Fiの整備	

武蔵五日市駅前の市有地に多機能拠点施設を整備し、イベントを通して市民や来訪者等が交流できる「居場所」を創出

事業内容

◆市民のための新たな「居場所」の創出

- 人々が気兼ねなく利用でき、憩い、交流できるような**地域に寄り添う居場所**を提供
- ・誰でもふらっと立ち寄れる常時開放型のラウンジを整備し、市民に団らんのスペースを提供
 - ・市民が活動する場が少ないという地域課題の解決のため、ホール兼集会室を新たに整備
 - ・ワークショップを開催し、市民等の意見を「居場所」である施設運営にも反映

◆来訪者が立ち寄り交流できる「居場所」の創出

- 交流人口や関係人口の創出に繋げるため、来訪者が快適に過ごせる「居場所」を提供
- ・秋川流域の玄関口としてランナーやサイクリストなどを**おもてなしする環境**を整備

◆市民と来訪者が交わるイベントの企画と実施

- ・**市民と来訪者**や秋川流域の住民が一同に会し**交流するイベント**を市で開催
- ・秋川流域の回遊性の向上や地域の活性化のため、周辺施設と連携したイベント等を実施

◆地域の魅力や情報の発信拠点を創出

- ・地域資源や特産品のほか、**移住・定住**など行政のまちづくりの考え方を発信する拠点を創出

⇒**交流・関係人口**の創出でコミュニティの裾野を拡大、移住・定住にも繋げる



開放的なホール

スケジュール	令和6年度	令和7年度	令和8年度
拠点施設新築工事	→		
施設運営 (イベント等の企画実施)	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の意見を収集 ・施設の運営を計画 	イベントの企画・実施	→



イベントが可能な外のひろば

共生社会の実現を目指し、障がい者と地域住民の交流やつながりを創出する居場所の整備

事業内容

◆利用者の居場所環境の整備

- ・地域活動支援センターを改築し、障がい者が日中の活動を安全に行える環境を整備
- ・活動スペースの充実等、施設の機能を強化することによって、新しい創作活動を可能とし、利用者の居場所を拡充

◆多様な交流を育み、地域とつながる場としての新たな居場所づくり

- ・地域に親しまれる施設で、新たに陶芸活動の実施や展示を行い、販売も見据えて取り組むことによって
多様なつながり・交流を育み、施設全体で地域コミュニティの輪に参画することで共生社会を実現させていく



外観（現状）



玄関付近（現状）
増築に伴い動線が分断



完成イメージ（令和7年3月竣工予定）

スケジュールと補助額	令和6年度	令和7年度	令和8年度
施設の整備	→		
運営		→	→

地域・多世代の交流を促進する「第3の居場所（サードプレイス）」を整備

事業内容

◆ 地域・多世代に向けた「交流ラウンジ」の整備

- ・村有施設を改修し **人と地域がつながる開かれた交流拠点を整備**
- ・移住者や移住希望者を地域に受け入れる交流の場としても活用
⇒地域の様々な情報や課題を把握するプラットフォームとなり、
多様な関係者・地域資源と結びつくことで、新しい活動が創出
⇒地域活動の好循環を形成し、世代を超えた支え合いを実現

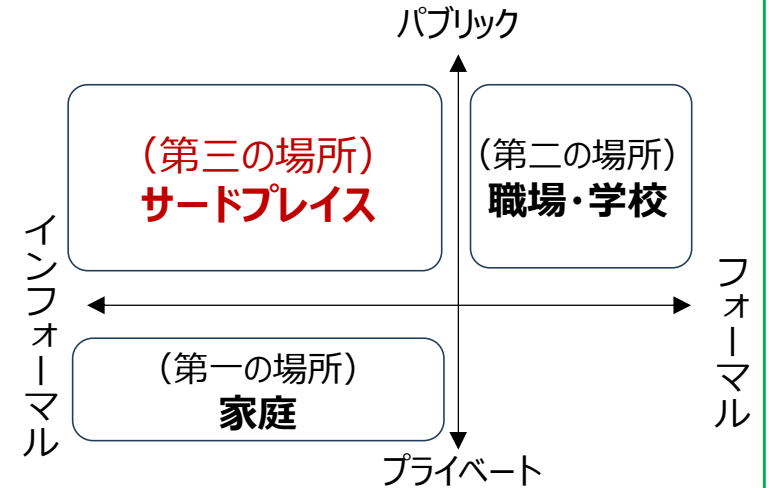
◆ 住民主体の「居場所づくり」

- ・検討会等を通じて **住民の意見**を集め、**整備のコンセプト**や内装等に反映
- ・施設での **活動内容**は **ワークショップ**等で検討

◆ 社会課題や生活課題を踏まえた協働的な学びの提供

- ・ライフステージに応じたデジタルリテラシー講座
- ・eスポーツ等を活用したシニア向け健康教室
- ・出産や子育ての強い味方となるママ友・パパ友座談会 など

サードプレイスの位置づけ



交流ラウンジ (イメージ)

居心地が良く、ゆったりとした雰囲気の中で
子供たちの自習やワークができる空間を提供

スケジュール	令和6年度	令和7年度	令和8年度
交流ラウンジの整備	住民検討会(3回) → 設計・工事 →		
セミナー及び交流会の実施		→	→

○ **2050東京戦略（令和7年3月）**

<https://www.seisakukikaku.metro.tokyo.lg.jp/basic-plan/2050-tokyo/>

○ **こども未来アクション2025（令和7年1月）**

<https://www.kodomoseisaku.metro.tokyo.lg.jp/jigyo/kodomo-mirai-action>

○ **東京都の少子化対策 2025（令和7年1月）**

<https://www.kodomoseisaku.metro.tokyo.lg.jp/jigyo/syoushikataisaku>